

平成 26 年度

神奈川県公立高等学校入学者選抜学力検査問題

共通選抜 全日制の課程

## V 社 会

### 注 意 事 項

- 1 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題は問6まであり、1ページから14ページに印刷されています。
- 3 答えは、解答用紙の決められた欄<sup>らん</sup>に、はっきり書き入れなさい。
- 4 解答用紙にマス目（例：

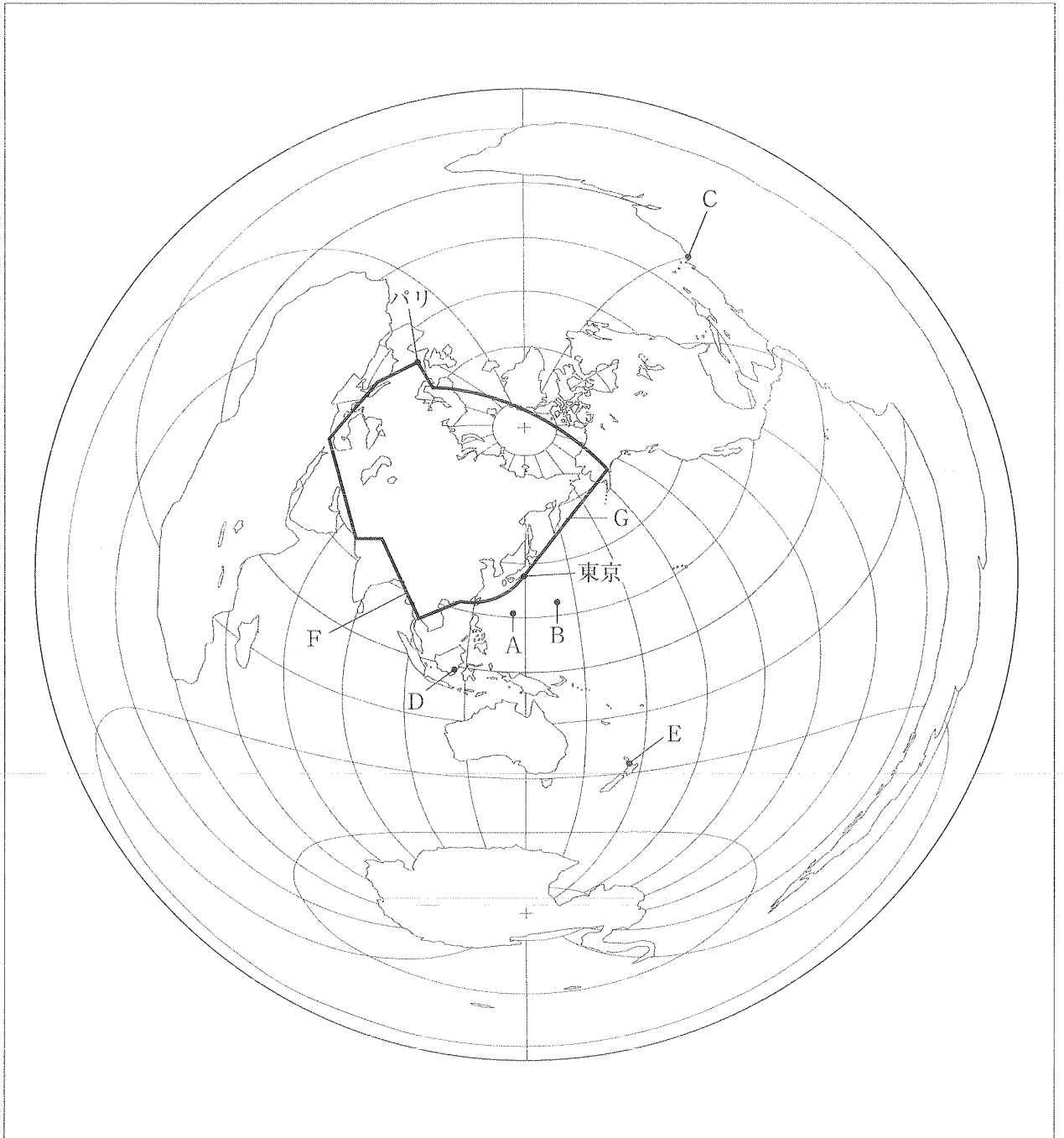
--	--	--

）がある場合は、句読点もそれぞれ1字と数え、必ず1マスに1字ずつ書きなさい。なお、行の最後のマス目には、文字と句読点を一緒に置かず、句読点は次の行の最初のマス目に書き入れなさい。
- 5 終了の合図があったら、すぐに解答をやめなさい。

受 検 番 号	番
---------	---

問1 次の略地図は、東京からの距離と方位が正しくあらわされているものである。この略地図について、あとの各問いに答えなさい。なお、略地図中の経線は本初子午線から20度ごとに、緯線は赤道から20度ごとに引いてある。

略地図



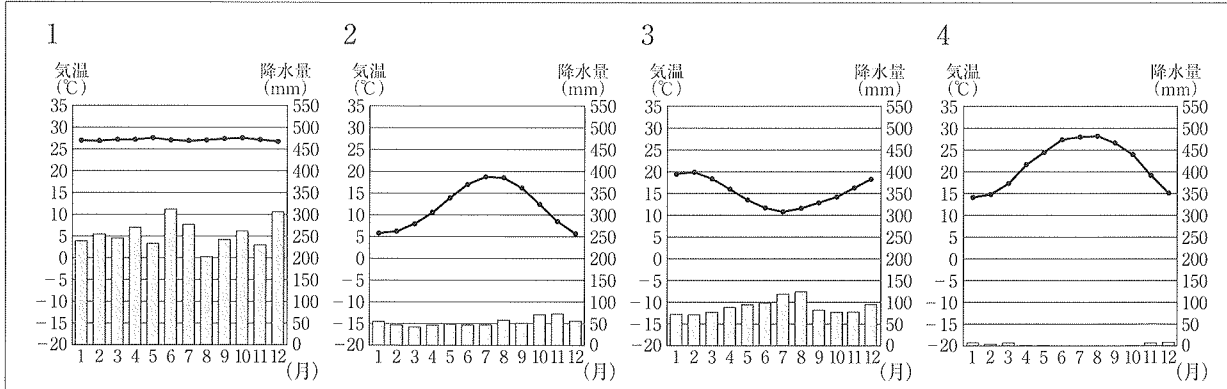
(ア) 日本の領域の端となっている略地図のAの島とBの島の名称を、次の1～4の中からそれぞれ一つずつ選び、その番号を書きなさい。

1. 与那国島                      2. 沖ノ島島                      3. 択捉島                      4. 南島島

(イ) 略地図の地点Cに関して、日本時間が2月14日午前11時のときの地点Cの日時を、午前もしくは午後という語句を必ず用いて書きなさい。なお、地点Cの標準時の基準となる経度は、地点Cが位置する経度と同じものとする。

(ウ) 略地図の都市Dと都市Eに関して、月ごとの平均気温と降水量をあらわした次の1～4のグラフの中から、都市Dと都市Eにあてはまるものを、それぞれ一つずつ選び、その番号を書きなさい。

グラフ



(『理科年表平成25年』により作成)

(エ) 略地図の線Fと線Gは、1965年時点の東京とパリを結ぶ日本の定期便の航空路である。次の年表と資料を使って、日本の航空機が、ほぼ最短距離で東京とパリを結ぶ現在の航空路を使用できなかった理由を、70字以内で書きなさい。解答にあたっては、年表をもとに当時の国際情勢を日本の立場にも触れて読み取ったうえで、アメリカという語句を必ず用いて書き、資料からはソ連（ソビエト連邦）の主張とその理由を読み取ったうえで、領空という語句を必ず用いて書きなさい。なお、文末は句点（。）で終わり、全体の字数に入れること。

年表

1949年	北大西洋条約機構が成立する。 ドイツが東西に分断される。
1951年	日米安全保障条約が結ばれる。
1954年	アメリカが水爆実験を行う。
1955年	ワルシャワ条約機構が成立する。
1961年	ベルリンの壁が築かれる。

資料

ソ連とは1958年来相互の乗り入れについて話し合いが行われていたが、我が国が自国機による首都及び以遠への相互乗り入れを主張したのに対し、ソ連は軍事上の理由からシベリア上空の日本機による飛行を認めないため交渉は一向に進展しなかったものであり、昨年の交渉でもシベリア上空の開放に関する両国政府の見解が分かれ交渉は物別れになった。

(『運輸白書 昭和40年度版』より)

問2 日本のさまざまな地域の自然環境や産業などについて調べる学習のなかで、Kさんは奈良県について、Lさんは栃木県について、それぞれ調べてメモを作成した。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

(Kさんのメモ)

奈良県の北部には、山々に囲まれた  とよばれる地形が見られます。この  の中を大阪府や京都府につながる鉄道路線が縦横に走っていて交通が便利なこともあり、①奈良県から大阪府に多くの人が通勤・通学しています。

一方南部は、山々が連なる山地になっています。平地から山地に変わるあたりでは、②果実のかきの生産がさかんです。また、この山地の一角にあたる吉野は、和歌山県の熊野三山、高野山などとともに、「紀伊山地の霊場と参詣道」として、国際連合の教育や文化を担当する専門機関である  の世界遺産委員会の世界遺産一覧表に記載されています。

(ア)  ,  にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

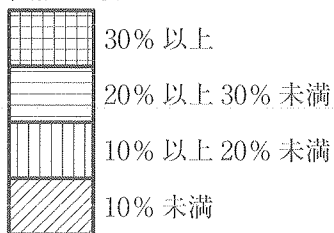
1. A : 平野    B : UNICEF                      2. A : 平野    B : UNESCO  
 3. A : 盆地    B : UNESCO                      4. A : 盆地    B : UNICEF

(イ) 一線①に関して、Kさんは、近隣各府県から大阪府への流入人口の状況を調べるために、次の表Iを作成した。この表Iから、大阪府への流入人口の総数に占める各府県の流入人口の割合を、あとの表記の方法にしたがい、解答用紙の白地図に書き入れなさい。なお、白地図の一線の範囲内に書き入れること。

表I 大阪府への流入人口

府 県 名	流入人口(人)
京 都 府	97,102
滋 賀 県	22,233
奈 良 県	162,434
兵 庫 県	339,087
和歌山県	30,625
近畿以外	21,136
総 数	672,617

表記の方法



(平成22年国勢調査により作成)

(ウ) ー線②に関して、Kさんは次の表Ⅱを作成するなかで、奈良県ではかきの栽培にビニールハウスを使い、国産のかきとしては露地栽培のものより早く7月、8月に出荷できる「ハウスかき」も生産していることを知った。表Ⅱをもとに、「ハウスかき」を生産することは生産者にどのような利点があるかを、25字以内で書きなさい。解答にあたっては、表Ⅱの数量と価格とを関連付けて書くこと。なお、文末は句点（。）で終わり、全体の字数に入れること。

表Ⅱ 平成24年の東京都中央卸売市場における取扱実績（かき類）

月	合計数量 (kg)	合計数量のうちの 外国産の数量 (kg)	kgあたりの 平均価格 (円)
1月	368,886	515	441
2月	99,666	1,766	441
3月	16,431	1,464	425
4月	135	15	536
5月	140	140	943
6月	41	41	991
7月	10,948	12	1,194
8月	46,563	0	833
9月	1,560,951	0	366
10月	10,096,735	0	209
11月	9,326,493	0	181
12月	3,568,694	0	192

(東京都中央卸売市場のホームページにより作成)

(Lさんのメモ)

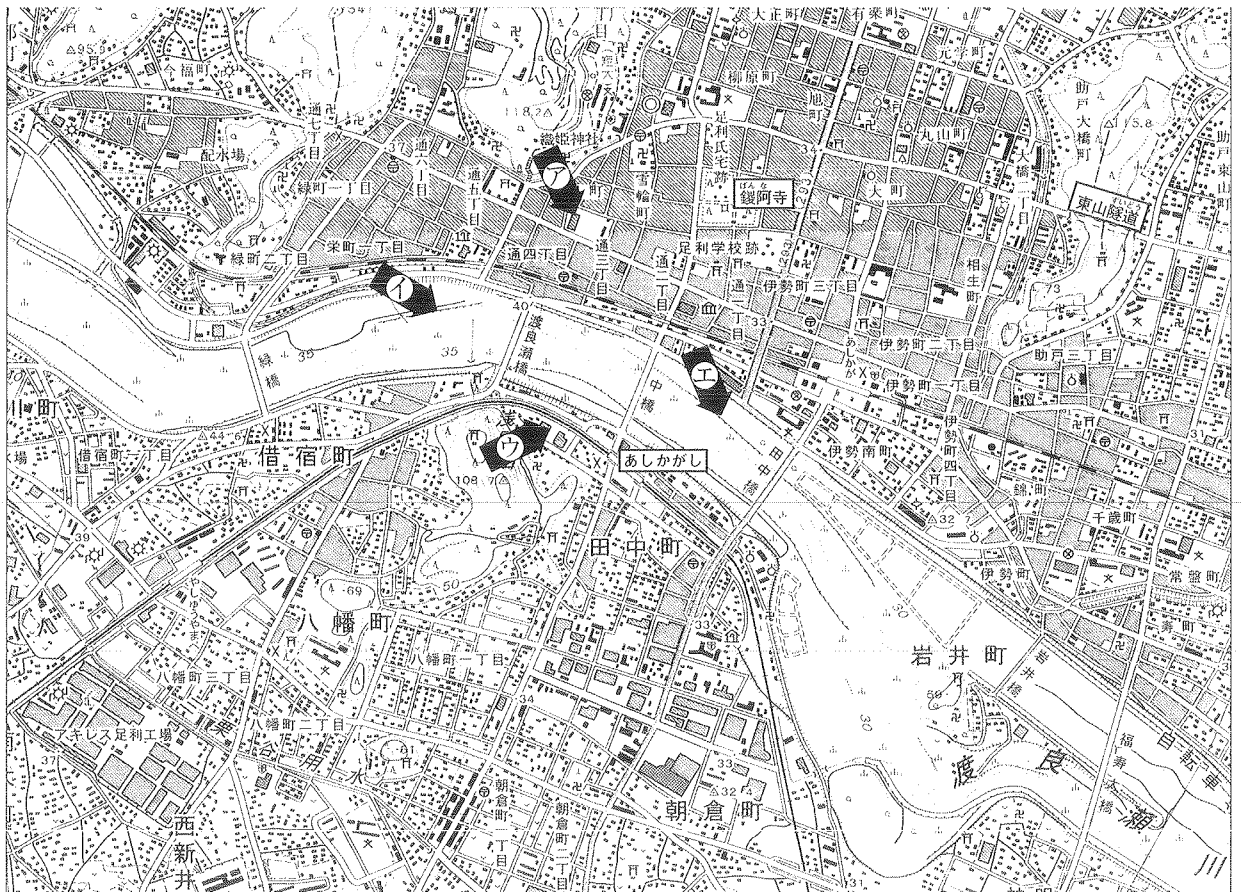
栃木県は、③北部から西部にかけて山地が広がり、山地からは那珂川、鬼怒川、渡良瀬川といった川が流れ出しています。

栃木県の地域特性としては、自動車普及率が高く全国有数の「くるま社会」であること、県内総生産額に占める製造業の割合が高く全国有数の「ものづくり県」であることがあげられます。

(エ) 線③に関して、日本の産業革命期に、この山地の一角にある足尾銅山から流出した鉍毒は、渡良瀬川流域の農業や漁業に深刻な被害をもたらした。帝国議会でこの問題を取り上げるなど、鉍毒事件の解決のために尽力した人物名を、漢字4字で書きなさい。

(オ) 線④に関して、Lさんは、渡良瀬川流域にある「足利市」に行き、地形図をもとに市内を見て回った。この地形図などに関して、あとの各問いに答えなさい。

地形図

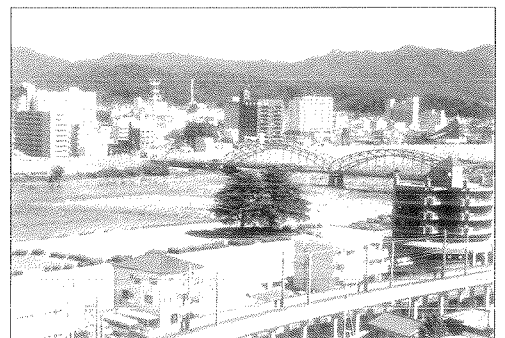


(国土地理院発行2万5千分の1の地形図「足利北部」(平成15年発行)、「足利南部」(平成22年発行)の一部改変)

写真

(i) 右の写真は、Lさんが渡良瀬川とその周辺を見て回った際に撮影したものである。この写真を撮影した地点と方向として最も適する地形図上の [ ] を、次の1~4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1. [ ]      2. [ ]      3. [ ]      4. [ ]



(ii) 地形図から読み取れる説明として正しいものを、次の1～5の中から二つ選び、その番号を書きなさい。

1. 地形図中で渡良瀬川は、「緑橋」から「福寿大橋」の方向へ流れている。
2. 地形図中で「<sup>ばんな</sup>鏝阿寺（足利氏宅跡）」の大きさが1cm四方であるとする、実際の面積は31,250㎡である。
3. 地形図中で「鏝阿寺（足利氏宅跡）」から「あしかがし」駅までの通り沿いには、図書館がある。
4. 地形図中で「<sup>ずいどう</sup>東山隧道」が通っている山には、茶畑が広がっている。
5. 地形図中で市役所は、「鏝阿寺（足利氏宅跡）」の北西に位置している。

(iii) 足利市が、1998年に「足利市中心市街地活性化基本計画」を立て、市の中心市街地の活性化事業を行っていることを知ったLさんは、その理由を考えるために次の表Ⅲ～表Ⅴを作成した。これらをもとにLさんが考えた          中の G にあてはまるものとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。なお、ここでいう中心市街地とは、地形図中にある「<sup>とお</sup>通一丁目」から「通四丁目」を中心とする地域である。

表Ⅲ 足利市の人口

年	人口(人)
1970年	154,525
1980年	165,177
1990年	168,217
2000年	164,106
2010年	155,734

表Ⅳ 足利市の乗用車の登録台数

年	乗用車数(台)
1970年	10,170
1980年	40,798
1990年	59,365
2000年	85,774
2010年	95,247

表Ⅴ 現在営業中の大規模小売店舗の店舗所在地別の開店年代別店舗数

年代	中心市街地(数)	中心市街地外(数)
1970年代	1	2
1980年代	0	3
1990年代	0	11
2000年代	1	14
合計	2	30

(足利市の統計資料により作成)

足利市は、他の地方都市でも見られるように、1970年代から2000年代にかけて G を受けて中心市街地では空き店舗が多くなっています。この対策として足利市は、「街の顔＝足利の顔」を取り戻すことを目的に市の中心市街地の活性化事業を行っています。

1. 市全体の人口が継続的に増加するとともに、中心市街地に大規模小売店舗が開店したこと
2. 市全体の人口が継続的に増加するとともに、中心市街地外に大規模小売店舗が開店したこと
3. 乗用車の登録台数が継続的に増加するとともに、中心市街地に大規模小売店舗が開店したこと
4. 乗用車の登録台数が継続的に増加するとともに、中心市街地外に大規模小売店舗が開店したこと

問3 Kさんは、歴史の資料のなかには国宝に指定されているものがあることを知り、いくつかの国宝を調べてカードに簡単にまとめた。Kさんが作成した次の5枚のカードについて、あとの各問いに答えなさい。

カードI



(『大田原市の遺跡』から)

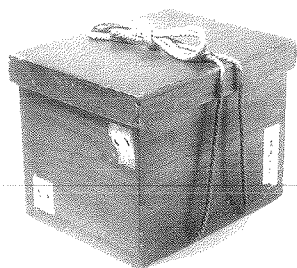
栃木県大田原市にある石碑です。石碑には、①飛鳥に宮があったころ、那須直草提という豪族が、国のなかに設けられた、のち郡と表記される行政区画の長の官職に任命されたことが刻まれています。

(ア) カードIの——線①に関して、このできごとがあてはまる時期として最も適するものを、次の時代の流れを示す表の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

表

やまたい	ひみこ	ぎ
邪馬台国の卑弥呼が魏に使いを送る。		
↓	<input type="text" value="1"/>	
しょうとく	うまやど	
聖徳太子(厩戸皇子)が冠位十二階の制度を定める。		
↓	<input type="text" value="2"/>	
たいか		
大化の改新とよばれる政治改革が始まる。		
↓	<input type="text" value="3"/>	
平城京に遷都する。		
↓	<input type="text" value="4"/>	
平安京に遷都する。		

カードII



(図録『第十七回東寺百合文書展』から)

京都府京都市の東寺に伝わった奈良時代から江戸時代初期の文書を納めた桐箱です。このような桐箱約百合に文書が納められていたことから、これらの文書は②東寺百合文書とよばれています。

(イ) カードIIの——線②に関して、次の  中の文は、ある莊園にかかわる文書の一部である。この文書が書かれた年に最も近い時期におこったできごととして適するものをあとの1～4の中から、この文書の書き手として最も適するものをあとの5～8の中から、それぞれ一つずつ選び、その番号を書きなさい。

聡明で立派な天皇の代となり、諸国の土地支配は元に戻り、天下の農民たちはすべてありがたいと思うことは明白です。(中略) 関東の幕府も滅亡して、この地が東寺の領地に戻り、わたしたちは喜んでいましたが、以前と負担が変わらないばかりか新たな負担も増え、責め使われ、愁いが絶えないので、細かな事情を申し上げます。

(『東寺百合文書』から)

[できごと]

[書き手]

- |                   |            |
|-------------------|------------|
| 1. 織田信長が安土城を築く。   | 5. 莊園領主の東寺 |
| 2. 建武の新政がはじまる。    | 6. 天皇      |
| 3. 平将門が関東で乱をおこす。  | 7. 莊園の農民たち |
| 4. 王政復古の大号令が出される。 | 8. 莊園の地頭   |



カードⅢ



(東京国立博物館の特別展の図録から)

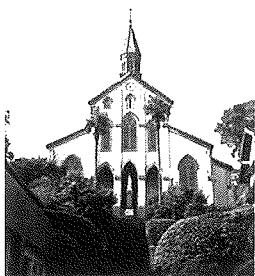
東京都の東京国立博物館に収蔵されている水墨画です。作者の僧は京都の禅宗の寺院で禅や絵を学び、守護大名の大内氏の招きで山口に移り、さらに  に渡って絵を学びました。

カードⅣ



滋賀県彦根市の彦根城の天守閣です。この城を築いた井伊氏は、③江戸に幕府が開かれてから廃藩置県が行われるまで、一度も領地がかわりませんでした。

カードⅤ



(長崎市のホームページから)

長崎県長崎市の大浦天主堂です。日米修好通商条約につづきフランスと結んだ通商条約に基づき、条約が結ばれた約6年後につくられた教会です。洋風建築では最初に国宝に指定されました。

(ウ) カードⅢの  にあてはまる中国の王朝の名称として最も適するものを次の1～4の中から、その王朝の時期に日本が中国から大量に輸入したのとして最も適するものを次の5～8の中から、それぞれ一つずつ選び、その番号を書きなさい。

- | 〔王朝の名称〕            | 〔輸入したもの〕                   |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 明 <sup>みん</sup> | 5. 機械で生産された生糸              |
| 2. 唐               | 6. 銅の銭貨                    |
| 3. 秦 <sup>しん</sup> | 7. 昆布などの海産物                |
| 4. 清 <sup>しん</sup> | 8. 干鰯 <sup>ほしか</sup> などの肥料 |

(エ) カードⅣの ———線③に関して、この期間のことがらを、次の1～5の中から三つ選び、古いものから順にその番号を書きなさい。

1. 大塩平八郎が貧しい人びとを救うために挙兵した。
2. 墾田永年私財法が定められた。
3. 徳川吉宗が享保<sup>きやうほ</sup>の改革を行った。
4. 御成敗式目<sup>じやうえい</sup>(貞永式目)が定められた。
5. 大阪城の豊臣氏<sup>とよとみ</sup>が攻めほろぼされた。

(オ) カードⅤに関して、長崎に関する次の  中のA～Dのできごとのうち、この天主堂がつくられてから現在までにあてはまるできごとの数を、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- |  |
|--|
| A 原子爆弾が投下されて大きな被害を受けた。                   |
| B オランダの商館が、出島に移された。                      |
| C 官営の造船所が民間の三菱 <sup>みつびし</sup> に払い下げられた。 |
| D ローマ教皇のもとへ、4人の少年使節が派遣された。               |

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 一つ | 2. 二つ |
| 3. 三つ | 4. 四つ |

問4 Lさんは、自分や父親が卒業した小学校が昨年創立140年を迎えたことを知り、小学校の歴史をまとめるとともに、小学校のできごとと政治や社会のできごとをおこった順に並べた表Iを作成した。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

[小学校の歴史]

わたしの卒業した小学校は、学制発布の翌年に創立されました。やがて児童数も増加し、校舎も整備されていきましたが、関東大震災では、校舎の一部が被害を受けたそうです。

アメリカとの戦争が始まると、校庭に空襲から身を守る穴である防空壕ぼうくうこうが掘られたほか、上級生は地方へ集団疎開そかいをしました。わたしの卒業した学校の校舎は、戦争の被害を直接受けることはありませんでしたが、近隣の学校の中には、戦争が終わった翌月から、校舎が連合軍軍に使われてしまった学校もあったそうです。木造だった校舎は、オリンピックが東京で開催された6年後に鉄筋コンクリートの校舎に建て替わりました。

サンフランシスコ平和条約が結ばれた前年から、パンによる給食が始まりました。また、わたしたちが食べたようなお米の給食は、昭和51年度から月に1回ぐらいの回数で始まり、回数が増えていきました。

表I

わたしの卒業した小学校が創立される。	↑ A ↓	江戸が東京と改称される。 大日本帝国憲法が発布される。
関東大震災で校舎の一部が被害を受ける。 校庭に防空壕が掘られる。	↑ B ↓	
	↑ C ↓	連合軍軍が日本を占領する。 サンフランシスコ平和条約が結ばれる。 ① <u>オリンピックが東京で開催される。</u>
② <u>鉄筋コンクリートの校舎に建て替わる。</u>		

(ア) 表I中の [A] の期間に政府が行ったこととしてあてはまらないものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1. イギリスと交渉し、領事裁判権（治外法権）を撤廃することに成功した。
2. 地価を定めて土地の所有者に地券を発行し、課税の基準を収穫高から地価に変更した。
3. 岩倉具視を全権大使とする使節団を欧米に派遣した。
4. ロシアと樺太・千島交換条約を結び、樺太をロシア領、千島列島を日本領とした。

(イ) 表I中の [B] の期間におこった次の1～4のできごとを、古いものから順にその番号を書きなさい。

1. 日本軍が、東南アジアのフランス領インドシナ（ベトナム）全体を占領した。
2. 日本が、ドイツ、イタリアと軍事同盟を結んだ。
3. 日本軍（関東軍）が、南満州鉄道の線路を爆破し、それをきっかけに満州の主要部を占領した。
4. 日本軍と中国軍が、北京近郊の盧溝橋ルーコウチアオで軍事衝突した。

(ウ) 表Ⅰ中の□Cの期間に関して、経済の民主化のために行われたこととして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1. 社会主義運動などを取り締まるために、治安維持法が制定された。
2. 財閥解体が指示され、大会社が分割された。
3. 女性に参政権があたえられた。
4. 公害対策基本法が制定され、環境庁が設立された。

(エ) 次の□中の文は、——線①の年に生まれたLさんの父親が、小学生だったころの教室の様子を話したものである。□中の□D, □Eにあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1年生の時までは、ストーブの燃料が□Dを加工したコークスだったことを覚えています。火力が弱くなると、先生が小さいスコップでそれを補給していました。今から思えば、産業革命期当初から使われていた動力の主なエネルギー源が、教室のストーブの燃料としても使われていたことに驚きます。そのほかのことでは3年生の時に、一般家庭へ普及していた電化製品である□Eが、教室にも備え付けられたこともよく覚えています。

- |         |           |         |       |
|---------|-----------|---------|-------|
| 1. D:石油 | E:コンピューター | 2. D:石油 | E:テレビ |
| 3. D:石炭 | E:コンピューター | 4. D:石炭 | E:テレビ |

(オ) ——線②に関して、このころから、食生活の変化に対応して、米の生産に対する政府の政策が大きく変化していった。次の表Ⅱと表Ⅲを使って、この変化の内容を、80字以内で書きなさい。解答にあたっては、表Ⅱをもとに食生活の変化の内容を読み取ったうえで、畜産物という語句を必ず用いて書き、表Ⅲからは政府の米の生産に対する方針と対応方法を読み取ったうえで、作付面積という語句を必ず用いて書きなさい。なお、文末は句点(。)で終わり、全体の字数に入れること。

表Ⅱ 1人1日あたりの消費量

年度	米 (g)	野菜 (g)	肉類 (g)	牛乳・乳製品 (g)
1960年度	314.9	273.1	14.2	60.9
1970年度	260.4	316.2	36.6	137.2
1980年度	216.2	309.4	61.6	179.0
1990年度	191.9	297.0	71.2	228.0
2000年度	177.0	280.6	78.8	258.2

(『数字でみる日本の100年』により作成)

表Ⅲ 米の総需要量と国内生産量、作付面積

年度	総需要量 (千t)	国内生産量 (千t)	年	作付面積 (千ha)
1960年度	12,618	12,858	1960年	3,308
1970年度	11,948	12,689	1970年	2,923
1980年度	11,209	9,751	1980年	2,377
1990年度	10,484	10,499	1990年	2,074
2000年度	9,790	9,490	2000年	1,770

(『数字でみる日本の100年』により作成)

問5 次の [ ] 中の文について、あとの各問いに答えなさい。

17世紀後半から約100年の間に、ヨーロッパでは市民を中心に自由で平等な社会の実現をめざして革命がおきました。こうした市民革命を経て、ヨーロッパでは人権思想や民主政治が定着していきました。また、①憲法に基づいて政治を行っていくという考え方も形づくられてきました。日本国憲法にもこのような考え方が反映されています。

日本国憲法前文には、[ A ] が国民に存すること、基本的人権を尊重すること、恒久の [ B ] を念願するという三つの基本原理が記載されています。日本国憲法は、②国民の権利の保障に関する条文や③国会、内閣、④司法、財政、地方自治といった政治のしくみなどに関する条文によって構成されています。また、⑤第96条では憲法改正の手続き、第98条では憲法が国の最高法規であることが示されています。

(ア) [ A ] ， [ B ] にあてはまる語を、それぞれ漢字2字で書きなさい。

(イ) ——線①に関して、人びとの権利を守るために、憲法がどのような役割を果たしているかを説明した次の [ ] 中の文の [ C ] にあてはまる内容を、権力という語句を必ず用いて、15字以内で書き、文を完成させなさい。

憲法は、人びとの権利を守るために、政治を行う者が [ C ] という役割を果たしています。

(ウ) ——線②に関して、次の各問いに答えなさい。

(i) 日本国憲法が保障している国民の権利のうち、精神の自由の内容を侵害することにあてはまるものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1. 警察官が、現行犯でないにもかかわらず、裁判官の発する令状なしに被疑者を逮捕すること
2. 企業が、採用、職場内の配置、昇進などの面で男女間に差を設けること
3. 地方公共団体が、商店の出店や営業時間について条例などにより制限すること
4. 国が、本や雑誌の内容を<sup>けんえつ</sup>検閲すること

(ii) 日本国憲法第28条で勤労者に認められている労働基本権（労働三権）にあてはまらないものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1. 労働条件の改善を要求して使用者と対等な立場で交渉すること
2. 失業した時に雇用保険（失業保険）の給付を受けること
3. 要求を実現するためにストライキなどを行うこと
4. 労働組合を結成して団結すること

(エ) —線③に関して、国会のうち昨年7月に議員の半数が改選された議院にあてはまるものを、次の1～5の中から二つ選び、その番号を書きなさい。

1. 小選挙区制と比例代表制を組み合わせた方法により議員が選出される。
2. 内閣が作成した予算案について、もう一つの議院より先に審議することができる。
3. 議員の任期は4年であるが、任期途中で解散により議員の資格を失う場合がある。
4. 緊急の必要が生じた際は、緊急集会が開催される。
5. 国政に関する調査権が認められている。

(オ) —線④に関して、最高裁判所及び最高裁判所の裁判官について説明した文として誤っているものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1. 最高裁判所の裁判官は、国会に設置される弾劾裁判所の判断以外で罷免されることはない。
2. 最高裁判所の長官は、内閣総理大臣が指名し、天皇が任命する。
3. 最高裁判所の裁判官は、自らの良心に従い、憲法及び法律にのみ拘束される。
4. 最高裁判所は、法律が合憲か違憲かについての最終的な決定権をもっている。

(カ) —線⑤に関して、次の〔 〕中の〔 D 〕～〔 F 〕にあてはまるものの組み合わせとして正しいものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- ① この憲法の改正は、各議院の総議員の〔 D 〕の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の国民投票又は国会の定める選挙の際行はれる投票において、その〔 E 〕の賛成を必要とする。
- ② 憲法改正について前項の承認を経たときは、〔 F 〕は、国民の名で、この憲法と一体を成すものとして、直ちにこれを公布する。

- |             |          |          |
|-------------|----------|----------|
| 1. D：過半数    | E：3分の2以上 | F：内閣総理大臣 |
| 2. D：過半数    | E：3分の2以上 | F：天皇     |
| 3. D：過半数    | E：過半数    | F：天皇     |
| 4. D：3分の2以上 | E：過半数    | F：内閣総理大臣 |
| 5. D：3分の2以上 | E：3分の2以上 | F：内閣総理大臣 |
| 6. D：3分の2以上 | E：過半数    | F：天皇     |

問6 Lさんは、公民的分野で学習したことをもとに、自分の住んでいる市の中心部を訪れ、街を歩きながら気付いたことや調べたことをメモしてカードに簡単にまとめた。Lさんが作成した次の3枚のカードについて、あとの各問いに答えなさい。

カードⅠ

電車からホームに降りた後、エレベーターを使うことにより、ホームから改札口まで段差がほとんどありませんでした。また、自動改札機の通路幅が車椅子が通るのに十分な広さになっているなど、駅の施設が  化されていることに気付きました。

(ア) カードⅠの  にあてはまる、高齢者や障害(障がい)のある人びとが社会で安全に安心して生活できるように、物理的、心理的な障壁を取り払うという意味のことを、カタカナ6字で書きなさい。

カードⅡ

駅から少し歩いた大きな通りには、県や①市の役所、②日本銀行の支店、裁判所がありました。また、近隣には③企業や④新聞社、放送局の建物が立ち並んでいました。

商品を購入する人が多いためか、コンビニエンスストアの店舗がたくさんありました。コンビニエンスストアの店頭を見ると、⑤日本の伝統的な年中行事を商品販売の促進に活用していることがわかりました。

(イ) カードⅡの —線①に関して、市町村といった地方公共団体においては、地域住民の意思が身近な政治に反映されるためのしくみがとられている。そのしくみにあてはまるものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1. 国から地方交付税交付金が交付されること
2. 地方公共団体の長(首長)を直接選挙で選ぶこと
3. 住民がNPO(非営利組織(団体))を組織すること
4. 地方裁判所における裁判に裁判員が参加すること

(ウ) カードⅡの —線②に関して、次の  中の文は、Lさんが日本銀行の金融政策などについてまとめたものである。 中の  ,  にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

カードⅢ

街を歩いているときに、家に連絡をするため公衆電話をさがしましたが、見つけるのに非常に苦労しました。

そこで表のように、1980年度以降の公衆電話の設置数を調べるとともに、さまざまな資料を集めました。

表 公衆電話の設置数(千台)

年度	設置数
1980年度	882
1990年度	832
2000年度	707
2010年度	253

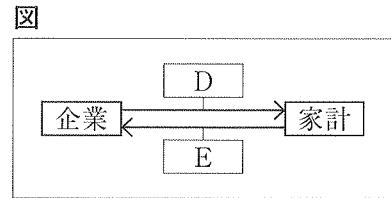
(『数字でみる日本の100年』により作成)

景気が悪い時、日本銀行は、民間金融機関が保有する国債(公債)を購入することで、民間に流通するお金の量を  させ、景気の回復を図ります。

このような金融政策をとると、外国為替市場においては、円に対するドルの需要が一定ならば、 いきます。

1. B: 減少 C: 円の価値がドルに対して上がって
2. B: 減少 C: 円の価値がドルに対して下がって
3. B: 増加 C: 円の価値がドルに対して上がって
4. B: 増加 C: 円の価値がドルに対して下がって

(エ) カードⅡの ―線③に関して、企業と家計の関係を生産の面から示した右の図中の  ,  にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。



1. D : 労働力                      E : 利潤                                      2. D : 資本                                      E : 利潤  
3. D : 賃金 (給料)                  E : 労働力                                      4. D : 商品                                      E : 租税 (税金)

(オ) カードⅡの ―線④に関して、次の  中の  ,  にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

政治や社会の問題などについての国民の意見を「  」といいます。「  」が形成される上で、大きな影響力をもっているものとして新聞やテレビなどのマスメディア (マス・メディア) があげられます。マスメディア (マス・メディア) の報じる内容には、その価値観が反映される場合があります。そこで、情報を入手し適切に利用するには、  という「メディアリテラシー (メディア・リテラシー)」の能力を高める必要があります。

1. F : 世論                  G : さまざまな情報を比較し分析する  
2. F : 公約                  G : 特定の情報のみをすばやく選び出す  
3. F : 公約                  G : さまざまな情報を比較し分析する  
4. F : 世論                  G : 特定の情報のみをすばやく選び出す

(カ) カードⅡの ―線⑤に関して、このような年中行事を、1月からの一年の中で行われる順に正しく並べたものを、次の1～6の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1. お盆 → ひな祭り → 節分・豆まき                      2. お盆 → 節分・豆まき → ひな祭り  
3. ひな祭り → 節分・豆まき → お盆                      4. ひな祭り → お盆 → 節分・豆まき  
5. 節分・豆まき → お盆 → ひな祭り                      6. 節分・豆まき → ひな祭り → お盆

(キ) カードⅢに関して、Lさんが集めた次の1～4の資料のうち、公衆電話の設置数の変化に関連する資料として最も適するものを一つ選び、その番号を書きなさい。

1. 通常郵便の取扱数                      2. 総人口に占める65歳以上の人口の割合                      3. 携帯電話の加入数                      4. 固定電話の加入数  
(単位 百万通)                                      (%)                                      (単位 千件)                                      (単位 千件)

年度	取扱数
1980年度	15,491
1990年度	22,338
2000年度	26,114
2010年度	19,758

年	割合
1980年	9.1
1990年	12.1
2000年	17.4
2010年	23.0

年度	加入数
1983年度	27
1990年度	868
2000年度	60,942
2010年度	119,535

年度	加入数
1980年度	39,052
1990年度	54,556
2000年度	61,957
2010年度	39,568

(『数字でみる日本の100年』により作成)

(問題は、これで終わりです。)

